

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公表番号】特表2011-518003(P2011-518003A)

【公表日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2011-025

【出願番号】特願2011-505234(P2011-505234)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

A 6 1 F 2/08 (2006.01)

A 6 1 F 2/48 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/00 3 2 0

A 6 1 F 2/08

A 6 1 F 2/48

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月6日(2012.4.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクセスポートを身体の組織に取り付けるためのシステムであって、

概括的に中心の軸を有し、底面、側壁及び針が貫通可能な隔壁を含むアクセスポートと、

前記アクセスポートが身体の組織に取り付けられることを可能にするように構成された取付機構と、

を含むアクセスポートアセンブリと、

概括的に長手方向の軸を有するハンドルと、

前記アクセスポートアセンブリと係合するように構成された供給ヘッドと、

前記供給ヘッドがそのように前記アクセスポートアセンブリと係合するときに前記取付機構の配置を可能にするための作動機構と、

を含む供給ツールと、

を備え、

前記供給ツールは、前記供給ヘッドがそのように前記アクセスポートアセンブリと係合するときに前記ハンドルの前記長手方向の軸が前記アクセスポートの概括的に中心の軸から離れて配置されるように構成されている、ことを特徴とするシステム。

【請求項 2】

前記アクセスポートの底面が前記アクセスポートの側壁と一体になっている、ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記アクセスポートの側壁と前記アクセスポートの底面とが単一形態である、ことを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記アクセスポートの側壁と前記アクセスポートの底面とがチタンからなる、

ことを特徴とする請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記アクセスポートアセンブリはさらに、前記アクセスポートの側壁を囲むハウジングの側壁を有するハウジングと、前記ハウジングの側壁に対して回転可能であるアクチュエータアセンブリとを備えている、

ことを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記ツールの作動機構がケーブル機構からなる、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記ケーブル機構は、タングステン材料からなるケーブルを有する、
ことを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記ケーブル機構は、前記供給ヘッドまで前記ハンドルに沿って延びるケーブルを有する、
ことを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記ケーブル機構の長手方向の移動は、前記供給ヘッドが前記アクセスポートアセンブリに係合されるときに前記取付機構の回転移動を引き起こす、
ことを特徴とする請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記ケーブルは、実質的に直線状の近位部分と曲線状の遠位部分とを有する、
ことを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記取付機構は、少なくとも 1 つのワイヤアンカーを有する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記ワイヤアンカーは、多面の先端を有する湾曲したワイヤを有する、
ことを特徴とする請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記取付機構は、曲線状の遠位部分と該曲線状の遠位部分に実質的に垂直な枢軸の近位部分とを有する少なくとも 1 つのアンカーを有する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記取付機構は、螺旋状の遠位部分と該遠位部分に実質的に垂直な直線状の近位部分とを有する少なくとも 1 つのアンカーを有する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 15】

配置可能な留め具とアクセスポートと概括的に中心の軸とを有するアクセスポートアセンブリを身体組織に取り付けるための供給ツールであって、

概括的に長手方向の軸を有するハンドルと、

前記ハンドルの遠位端部において、配置可能な留め具を有するアクセスポートアセンブリに係合するように構成された供給ヘッドと、

前記供給ヘッドがそのように前記アクセスポートアセンブリに係合されるときに前記留め具の配置を可能にするための作動機構と、
を備え、

前記供給ツールは、該供給ツールがそのように前記アクセスポートアセンブリに係合されるときに前記ハンドルの長手方向の軸が前記アクセスポートの概括的に中心の軸から離れて配置されるように構成され、

前記ツールの作動機構は、ケーブル機構からなり、

前記ケーブル機構は、前記供給ヘッドまで前記ハンドルに沿って延びるケーブルを有し

、
前記ケーブル機構の長手方向の移動は、前記供給ヘッドが前記アクセスポートアセンブリに係合されるときに前記取付機構の回転移動を引き起こし、

前記ケーブルは、実質的に直線状の近位部分と曲線状の遠位部分とを有する、
ことを特徴とするツール。

【手続補正 2】

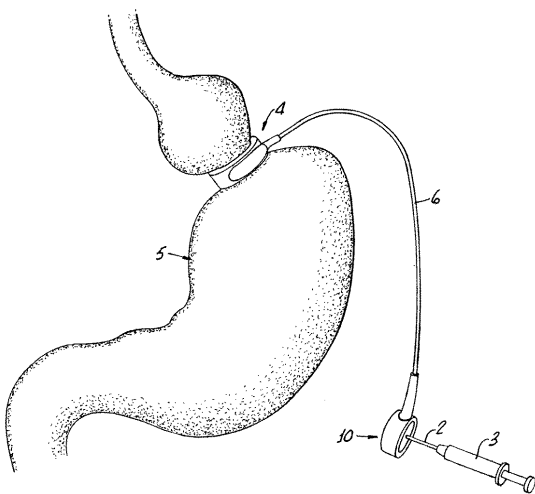
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

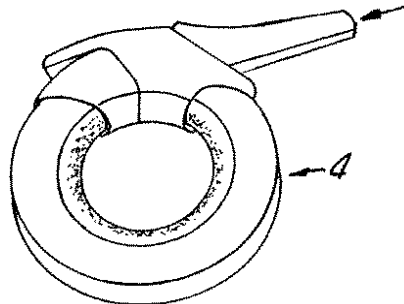
【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

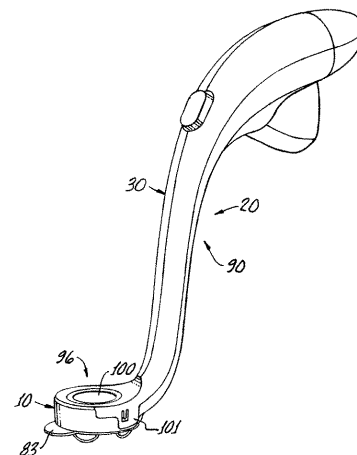
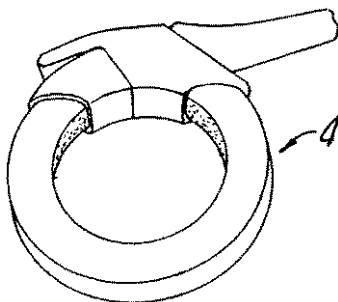


【図 3】

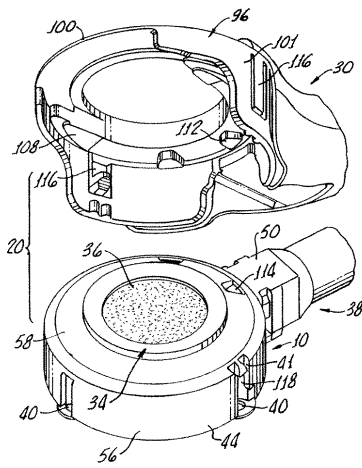


【図 4】

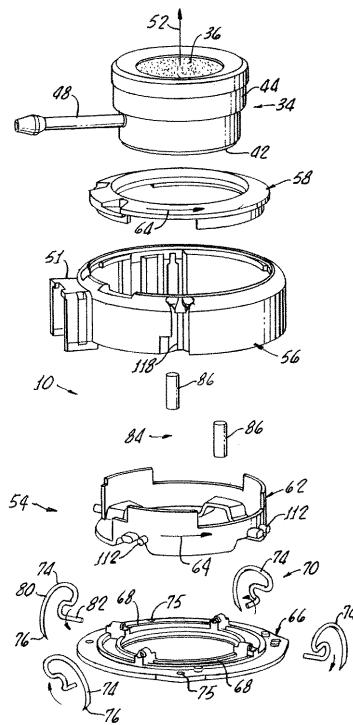
【図 2】



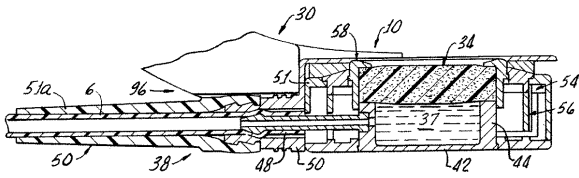
【図 5】



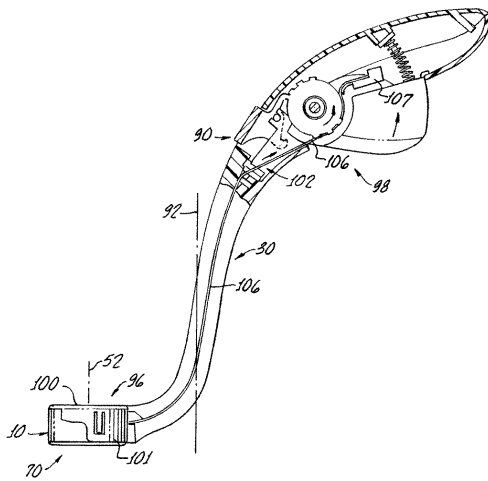
【図 6】



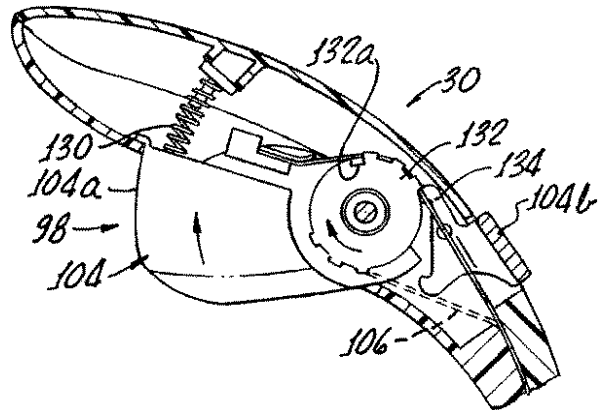
【図 6 A】



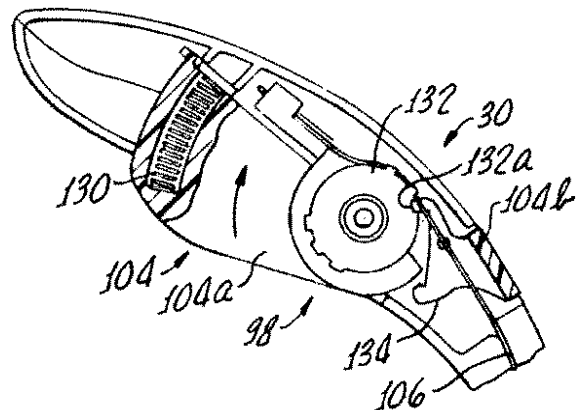
【図 7】



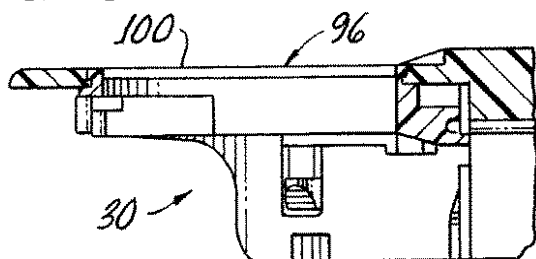
【図 8 A】



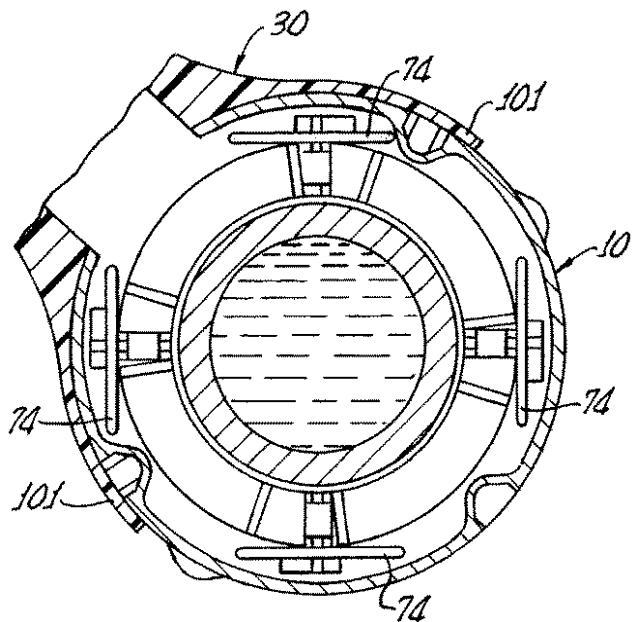
【図 8 B】



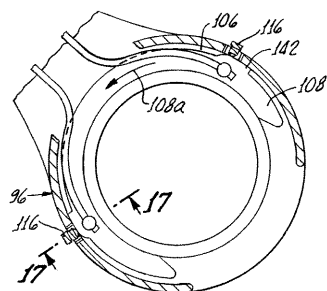
【図 9】



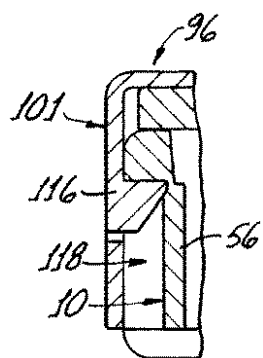
【図 10】



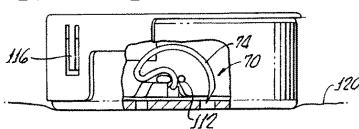
【図 15】



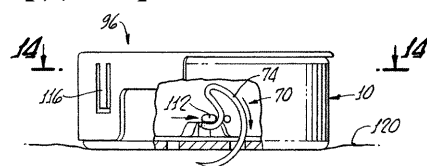
【図 16】



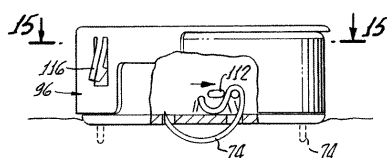
【図 11】



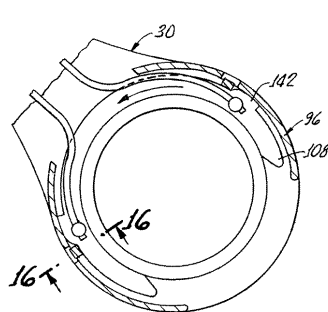
【図 12】



【図 13】



【図 14】



【図 17】

